

# 参加者の皆さまへ

## 【プログラム】

プログラムは事前にホームページに掲載しますが、当日プリントした完成版（プログラム・抄録集）を会場にもご用意いたします。

## 【参加受付】

参加受付は当日のみとさせていただきます。

当日受け付けは3月2日12時から3月3日は8時半から行います。

受付にて参加者カードに所属、お名前、E-mail アドレスのご記帳をお願いいたします。

当日参加費：5,000 円（1 日のみの参加も同額になります。学生、研修医は無料です。）

今年研究会では会場のスペースの関係で医療従事者、学生、発表者、研究者のみの参加とさせていただきます。一般の方の参加は受けつけておりません。どうぞご承知ください。

## 【演題発表の方へ】

一般演題：発表7分、討論3分を原則にします。

発表データ：事務局では Windows の対応した P C を用意いたします。USB メモリーにてデータをご持参ください。P C カウンターで受け付けます。発表用ファイルには演題番号と演題を明記してください。Macintosh を使用される方、発表に動画を用いる場合はご自身の P C をご持参ください。

## 【座長の先生へ】

各セッションの進行は座長の先生にお任せします。時間内で活発な討論ができるように進行お願いいたします。

## 【世話人会】

3月3日昼食時間に世話人会を開催しますので、世話人の先生型はご出席をお願いいたします。

3月3日ランチョンセミナーではサンドイッチ弁当を用意します。また多少の飲み物を用意しておりますが自動販売機のご利用をお願いいたします。

## 【懇親会】

3月2日中華料理「菜香菜」で懇親会を行います。午後6時00分開催を予定しています。会場から徒歩15分のところです。

会費は2,000 円です。どなたでも参加できます。

# プログラム

3月2日(土)【第1日目】

12:00 受付開始

開会(13:00~13:05)

開会のあいさつ 会長 篠永正道

シンポジウム：不定愁訴の本質を探る(13:05~15:50)

座長：美馬達夫 篠永正道

## 1. シンポジウムの意義

第18回CH研究会会長 篠永正道 (13:05~13:20)

## 2. 脳脊髄液減少症と機能的身体症候群

山王病院 心療内科 村上正人 (13:20~13:50)

## 3. 脳脊髄液減少症と環境過敏症(シックハウス症候群・化学物質過敏症・電磁過敏症)

早稲田大学応用脳科学研究所 北條祥子 (13:50~14:10)

## 4. 脳脊髄液減少症の本質を巡って

国際医療福祉大学熱海病院 脳神経外科 篠永正道 (14:10~14:30)

## 5. ヒト・パピローマウイルス(HPV)・ワクチン関連免疫異常症候群の臨床的解析と 視床下部病変の考え方

フジ虎ノ門整形外科病院 小児難病治療センター 小児科 横田俊平 (14:30~14:50)

## 6. 「脳室周囲器官制御破綻症候群」(視床下部症候群)の提唱：不定愁訴の科学的 メカニズム

帝京大学付属溝口病院 神経内科 黒岩義之 (14:50~15:20)

総合討論 (15:20~15:50)

—休憩 15:50-16:00—

招待講演 (16:00~16:40)

座長 善積哲也

慢性疼痛の生物心理社会モデルによる俯瞰的評価と、臨床実践への展開

東京大学病院 麻酔・ペインクリニック 笠原 諭

一般演題 1 脳脊髄液減少症と社会的問題等 (16:40~17:30) 座長 溝渕雅之 大塚美恵子

1. 脳脊髄液減少症患者の環境過敏反応（化学物質過敏反応／電磁過敏反応）に関する  
実態調査（第一報）

東北大学大学院薬学研究科 鈴木高弘

2. 脳脊髄液減少症患者の環境過敏反応（化学物質過敏反応／電磁過敏反応）に関する  
実態調査（第二報）

国際医療福祉大学熱海病院 薬剤部 中里直美

3. 脳脊髄液減少症は、脳神経外科医が地方中小都市でセカンドキャリアを送る際、  
最適な対象疾患である（個人的意見）

金田病院 脳神経外科 溝渕雅之

4. 往診治療「さすらいのブラッドパッチャー」ってどんな仕事？

美馬クリニック 脳神経外科 美馬達夫

3月3日(日)【第2日目】

8:30 受付開始

一般演題 2 病態・症例報告① (9:00~9:30)	座長 橋本 洋一郎 西尾 実
-----------------------------	----------------

5. 適切な治療を受けた脳脊髄液減少症は社会復帰を果たす。

埼玉医科大学 神経内科 光藤 尚

6. 脳ヘルニアの所見を呈し、ブラッドパッチが有効であった特発性低髄液圧症候群の  
3例

厚地脳神経外科病院 脳神経外科 川原 隆

7. アイザックス症候群は脳脊髄液減少症の原因の一つである

倉敷中央病院 脳神経内科 森 仁

一般演題 3 病態・症例報告② (9:30-10:10)	座長 鈴木伸一 光藤 尚
------------------------------	--------------

8. 神経耳科的検査が有効であった脳脊髄液漏出症の一例

浜松医療センター 脳神経外科 中山禎司

9. 脳脊髄液減少症（脳脊髄液漏出症）の診断、治療について思うこと  
～最近の症例から～

雄勝中央病院 脳神経外科 國塚久法

10. 治療開始から10余年経過し、種々の自律神経機能異常を合併した脳脊髄液減少症の  
難治例

国際医療福祉大学病院 神経内科 大塚美恵子

11. 脳脊髄液減少症に対する硬膜外ブラッドパッチの効果は予知可能か

国際医療福祉大学熱海病院 脳神経外科 菅野 洋

一般演題 3 診断 (10:10~11:10)	座長 守山英二 堀越 徹
-------------------------	--------------

12. 脳脊髄液減少症における Pressure Elevated CT and MR Double Myelography の圧  
倒的な漏出部位描出能力

金田病院 脳神経外科 溝渕雅之

13. 脳脊髄液漏出症診断における脊髄硬膜外高信号の検討

福山医療センター 脳神経外科 守山英二

14. X線透視下側臥位脊髄造影が漏出部位の特定に有用であった脳脊髄液漏出症の2症例

姫路赤十字病院 麻酔科 石川慎一

15. 脊髄MRI/MRミエロにおける仙椎部紐状水信号病変 —成人例での検討—

東札幌脳神経クリニック 脳神経外科 高橋明弘

16. 脳脊髄液漏出症の好発部位について

高知大学医学部附属病院 脳神経外科 中居永一

—休憩 11:10-11:20—

特別講演 (11:20-11:40)

座長 石川慎一

Treatment status for Intracranial Hypotension secondary to Spinal CSF leak: SRRSH Experience

Vice President, Sir Run Run Shaw Hospital Feifang He 何 非方

ランチョンセミナー (11:40~13:10)

座長 高橋明弘 菅野 洋

1. 脳脊髄液の産生・吸収に関する最新知見

大分大学医学部生体構造医学講座 三浦真弘

2. 脳脊髄液の”循環”についての新知見

久我山病院 脳神経外科 山田晋也

—休憩 13:10-13:20—

一般演題4. 治療 (13:20~14:20)

座長 喜多村孝幸 鈴木晋介

17. 硬膜外酸素注入療法に適応と治療成績について

東京脳神経センター病院 脳神経外科 高木 清

18. 「脳脊髄液減少症」に対する脳室心房短絡術について

東京脳神経センター病院 脳神経外科 高木 清

19. フィブリン糊パッチの工夫 難治性脳脊髄液減少症の一例

山王病院 脳神経外科 高橋浩一

20. 複数回ブラッドパッチ後の硬膜前方髄液貯留例に対する間歇的フィブリン糊パッチ術

仙台医療センター 脳神経外科 鈴木晋介

21. 複数回ブラッドパッチ、フィブリン糊パッチで漏出が止まらなかった例に対する外科的漏出閉鎖術 3 例

国際医療福祉大学熱海病院 脳神経外科 篠永正道

一般演題 5	小児の脳脊髄液減少症 (14:20~15:20)
--------	--------------------------

座長 中川紀充 高橋浩一
--------------

22. 小児期に発症した重症脳脊髄液減少症の 3 例

山王病院 脳神経外科 高橋浩一

23. 脳脊髄液減少症を疑い診療を行った小児・若年者の連続 100 例

明舞中央病院 脳神経外科 中川紀充

24. 神経内科病棟に入院した小児頭痛患者における脳脊髄液減少症の頻度について

埼玉医科大学 神経内科 光藤 尚

25. 辛夷清肺湯が有効だった小児頭痛の 1 例

埼玉医科大学 神経内科 光藤 尚

26. AMED 研究「小児の脳脊髄液減少症－後方視的研究－」

AMED 小児班代表 脳神経外科 篠永正道

閉会のあいさつ 国際医療福祉大学熱海病院 篠永正道

次回大会会長あいさつ 明舞中央病院 中川紀充